実践者:村上陽子

# 私たちのイチオシ!~身近にある日本の素敵なものを紹介しよう~

## 〈目標〉

- 身近にある日本の文化や習慣をスペイン語で紹介できる。
- ・交流相手の学習言語である日本語と、自らの学習言語であるスペイン語を使って交流を行うことができる。

### 〈煬面状況〉

S 大学で日本語を学ぶ学生たちと、それぞれの学習言語を使って交流を行うことになった。S 大学の学生はチリの観光地や名物を、K 大学の学生たちは日本の身近にある素敵な場所や物をそれぞれの学習言語で紹介する動画を作成し、交流活動を行い、共に学び合う。

#### 〈活動の流れ〉

- ①スペイン語で作品を作ることを考えてしっかりスペイン語を復習する。
- ②S 大生への自己紹介をスペイン語で書く。
- ③自己紹介の動画を撮影し、グループウェアを利用してS大生に届ける。
- 4例となるような動画をいくつか見て分析する。
- ⑤グループで身近な紹介したい場所や物を決める。
- ⑥その特徴などを調べて、まずは日本語でまとめる。
- ⑦スペイン語で説明するために必要な語彙や文をグループで考える。
- ⑧スペイン語でシナリオを作る。
- ⑨シナリオに沿って動画を撮影する。
- ⑩魅力的な作品になるよう動画編集をして仕上げる。
- ①クラスで作品鑑賞会をして、他のグループの作品を評価し、感想を伝える。
- 12動画について自己評価する。
- ⑪S 大生からのアンケートに答える。
- (4)S大生が制作した作品鑑賞をして感想と評価を伝える。
- (5)S大学の学生たちに自分たちの作品を見てもらい、感想と評価をもらう。
- (16プロジェクトを振り返る。

### 〈評価〉

形成的評価:(個人) スペイン語試験(文法・単語・発表用表現)、紹介物に関する日

本語記述、スペイン語シナリオ、シナリオ暗記試験

統括的評価:(個人) 作品評価シート, 振り返りシート

(グループ) スペイン語シナリオ完成版, 動画

学習シナリ